

申請時チェックリスト

申請者名 ()

項目	チェック
研究実施計画書	
1. 研究のデザインについて	
(1) 研究の意義が明確に述べられている。	
(2) 研究の目的が明確に述べられている。	
(3) 研究の方法が具体的かつ適切に述べられている。	
(4) 研究フィールドが明記されている。	
2. 研究対象者のリスクと利益について	
(1) 対象者をリクルートする方法が適切である。	
(2) 研究に参加することにより期待される利益が特定され、明記されている。	
(3) 対象者への身体的、心理的なリスクが明記されている。	
(4) 対象者へのリスクを最小限にとどめる具体的な方法が明記されている。	
3. インフォームドコンセント (IC) について	
(1) ICをいつ、だれが、どのように行うのかが明記されている。	
(2) ICを得るための研究の説明内容が適切である。	
(3) 介入研究の場合、通常の看護ケアの範囲内か新たな看護ケアの開発・実施かが明記されている。	
(4) 承諾／同意をとる方法が適切である。	
(5) 途中撤回の方法が記載されている。	
(6) 社会的に弱い立場にある人（十分に自己決定ができない等）への配慮がなされている。	
(7) 対象者への謝礼の有無と内容について明記されている。	
4. 個人情報保護する体制について	
(1) 匿名性が確保されている。	
(2) 情報の漏洩防止策がとられている。	
5. 研究成果の開示・公開について	
(1) 対象者への研究結果の開示の希望・方法について明記されている。	
(2) 研究成果の公表について明記されている。	
6. 研究の公正性について	
(1) 研究を行うにあたっての資金源が明記されている。	
(2) 介入研究の場合、公的保険内で行うか、研究費で行うか明記されている。	
(3) 研究により起こりうる利害の衝突が明記されている。	
(4) 研究責任者、共同研究者の所属組織、その他関連組織間の関係が明記されている。	
その他	
1. 法人の長の印が押された倫理審査依頼書（第1号書式）が添付されている。	
2. 審査に必要な書類（説明文書、同意書、調査票、インタビューガイド等）が添付されている。	
3. CITI JAPANの e-ラーニングプログラム修了証のコピーが添付されている。	
4. 審査料（振込用紙のコピー）が添付されている。	